SONY

* 4 1 6 0 2 6 0 0 2 * (1)

Carrying Case Speaker

取扱説明書 / Operating Instructions / Mode d'emploi

⚠警告 **お買い上げいただきありがとうございます。**
電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。
この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

CKS-M10

http://www.sony.net/

安全のために

事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- **安全のための注意事項を守る**
- **故障したら使わない**
- **万一異常が起きたら、お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する**

定期的に点検する

1年に1度は、故障したまま使用していないかを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

感電 火災

行為を禁止する記号

禁止

⚠警告

火災 感電

下記の注意事項を守らないと、**火災・感電**により**大けが**の原因となります。

運転中は使用しない

- 自動車、オートバイなどの運転をしながらの使用は絶対におやめください。交通事故の原因となります。
- また、歩きながら使用するときも、事故を防ぐため、周囲の交通や路面状況に充分にご注意ください。

禁止

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

禁止

⚠注意

下記の注意事項を守らないと、**けが**をしたり周辺の**家財**に**損害**を与えたりすることがあります。

大音量で長時間続けて聞きすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。
呼びかけられて返事ができるくらいの音量で聞きましょう。

禁止

はじめからボリュームを上げすぎない

突然大きな音が出て耳をいためることがあります。ボリュームは徐々に上げましょう。

禁止

正しくお使いいただくために

- 次のような場所には置かないでください。
  - 直射日光の当たる場所や熱機具の近くなど、温度の高い所
  - 湿気やほこりのある所
  - 振動のある所
- TVやモニターの近くで使用すると、TVやモニター画面に色むらが起こる場合がありますので、TVやモニターから離してお使いください。
- TV、時計、クレジットカードなど磁気の影響を受ける物はスピーカーシステムの近くに置かないでください。
- キャビネットを清掃する際、シンナーやベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので使わないでください。
- スピーカーを直接指で触ったり、細いピン等を刺したりしないでください。音がひずんだり、出なくなることがあります。

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご活用ください。

http://www.sony.co.jp/support

使い方相談窓口	修理相談窓口
フリーダイヤル 0120-333-020	フリーダイヤル 0120-222-330
携帯電話・PHS・一部のIP電話 0466-31-2511	携帯電話・PHS・一部のIP電話 0466-31-2531
	※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

FAX（共通）0120-333-389

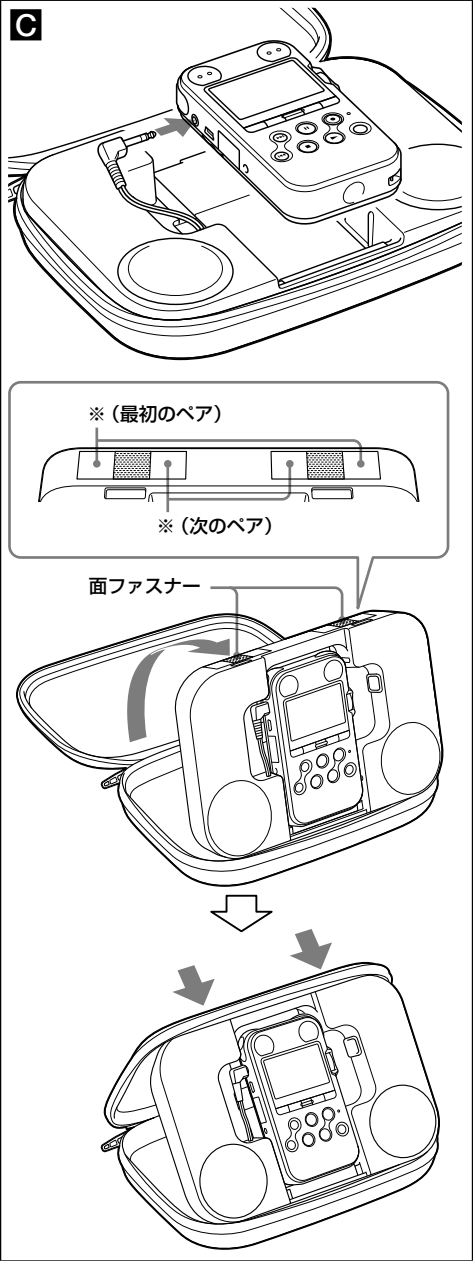
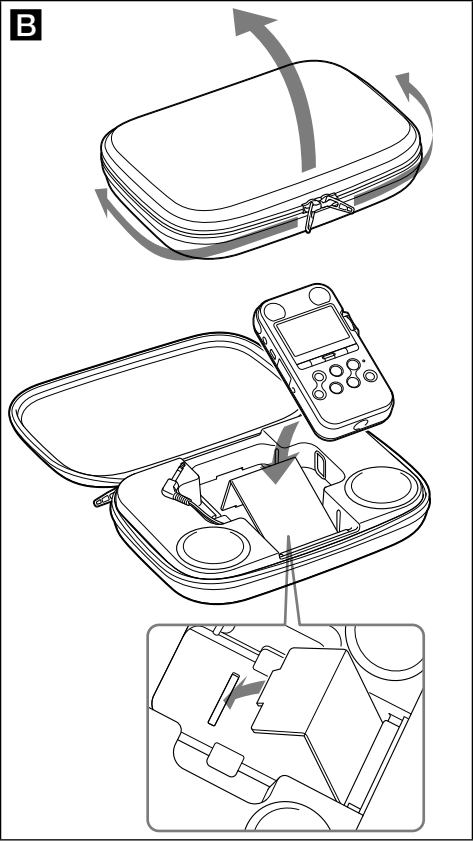
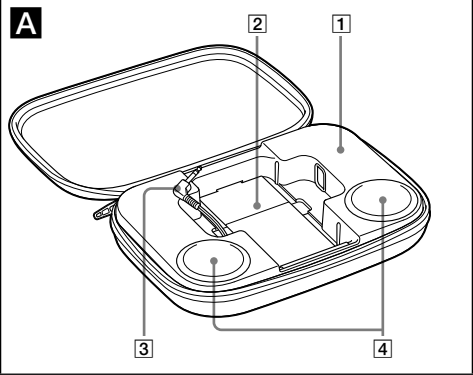
上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「303」+「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

A

1 2 3 4

B

C

日本語

はじめに

CKS-M10は、リニアPCMレコーダー PCM-M10専用のスピーカー内蔵型キャリングケースです。PCM-M10を収納して持ち運ぶと、外出時などに本体を保護することができます。またPCM-M10を収納したままケースを開いて録音することも、内蔵スピーカーを接続して再生することもできます。キャリングポーチを付属し、PCM-M10に付属のリモコン等を収納することができます。お使いになる前に、PCM-M10の取扱説明書もご覧ください。

各部の名前 A

1 スピーカーボックス
2 スタンドプレート
3 プラグ
4 スピーカー

レコーディングスタイル B

PCM-M10で録音するときには以下の手順で使用します。

1. ファスナーを開きます。
   PCM-M10が収納されている場合は、いったんPCM-M10を取り出します。
2. スタンドプレートを斜めに引き起こし、折り曲げた先端を底面のスロットに挿して固定します。
3. スタンドプレートの上にPCM-M10をのせます。
4. マイクが音源の方向を向くようにケースの向きを変えて、録音します。

ご注意

- 録音中の音を聞くには、別売りの密閉型ヘッドホンをお使いください。
- 録音する前に必ず本機のプラグをPCM-M10から抜いてください。接続したまま録音すると、ハウリングにより突然大きな音が出て、耳をいためることがあります。

スピーカースタイル C

PCM-M10で再生するときには以下の手順で使用します。

1. PCM-M10のヘッドホンジャックにプラグを接続します。
2. スピーカーボックス上部のくぼみに指をかけて引き上げます。
3. ケースを広げて、ケースのお好みの位置とスピーカーボックスの上部を突き合わせて面ファスナーで留めます（※）。
4. PCM-M10を再生します。

💡スピーカーボックスを立たせることにより、スピーカーがリスナーに向くため、より良い音を楽しむことができます。

※ スピーカーボックスとケースの固定が弱くなった場合は、弱さに応じて付属の面ファスナーを2枚1組ずつ段階的に貼り付けてください。

困ったときは

問題が起きたときは以下の項目をチェックして、必要な措置をとってください。問題が解決しない場合は、ソニーサービスセンターにご相談ください。

音が出ない

- PCM-M10の電源を入れます。
- PCM-M10の音量を音がひずまない程度に上げてください。音量の調節については、PCM-M10本体の取扱説明書をご覧ください。
- PCM-M10に本機のプラグを正しく接続します。

音が小さい

- PCM-M10の音量を音がひずまない程度に上げてください。音量の調節については、PCM-M10本体の取扱説明書をご覧ください。

音がひずむ

- PCM-M10の音量を音がひずまない程度に下げてください。音量の調節については、PCM-M10本体の取扱説明書をご覧ください。
- PCM-M10本体の詳細メニュー内にある「Audio Out」切換が「LINE OUT」になっていると、音が著しくひずみます。「Audio Out」が「ヘッドホン」に設定されていることを確認してください。

スピーカーから雑音が聞こえる

- PCM-M10のヘッドホンジャックに本機のプラグを正しく接続します。
- テレビの近くで使っている場合はテレビから離します。

主な仕様

スピーカー部
型　式：バスレフ型
スピーカーユニット：
　フルレンジ　直径48mm
インピーダンス：8 Ω
定格入力：0.03 W + 0.03 W
最大許容入力：0.1 W + 0.1 W

全般
入　力：ステレオミニプラグ付接続コード
最大外形寸法：
　約217 mm x 158 mm x 40 mm
　（幅/高さ/奥行き）
質量：約375g
材質：
　ケース部：PU + EVA
　スピーカーボックス部：ABS
付属品：キャリングポーチ
　面ファスナー（4枚）

本機の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを
この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ
ソニーの相談窓口、お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

部品の保有期間について
当社では補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店またはサービス窓口にご相談ください。

English

Owner's Record

The model number is located at the front of the Speaker box and the serial number is located at the back of the Speaker box. Record the serial number in the space provided below. Refer to these numbers whenever you call upon your Sony dealer regarding this product.
Model No. CKS-M10
Serial No.____

Precautions

Do not allow any solid object or liquid to fall into the CKS-M10.

If any solid object or liquid falls into the CKS-M10, this may cause a fire or an electric shock. If any solid object or liquid falls into the CKS-M10, consult your nearest Sony dealer.

Do not turn up the volume too high from the beginning.

A loud sound may suddenly come out of the speakers, and this may damage your ears. Be sure to turn up the volume gradually.

Do not operate the CKS-M10 while driving, etc.

– Do not operate the CKS-M10 while driving a car or motorcycle, etc. This may cause a traffic accident.
– When using the CKS-M10 while walking, be careful of the surrounding traffic situation and road surface condition to prevent an accident.

Do not listen with a loud volume for a long time.

If you listen with a loud volume for a long time, this may cause damage to your hearing. Adjust the volume to a level that you can hear when someone is calling you.

Precautions on handling

- Do not place the CKS-M10 in the following locations:
  – Anywhere extremely hot, such as under direct sunlight or close to heaters
  – In a humid or dusty place
  – In a place subject to vibration
- If you are using the PCM-M10 near a TV set or a monitor, the colors on the screen of the TV or the monitor may become uneven. In this case, move the PCM-M10 away from a TV set or a monitor.
- Do not leave objects that are susceptible to magnetic fields, such as a TV, watches, personal credit cards, near the speaker.
- Do not use alcohol, benzine, or thinner to clean the cabinet. This may damage the finish of the surface.
- Do not touch the speakers directly with your fingers. Do not stab the speaker with thin objects such as a pin. If you do this, the output audio will be distorted, or sound may not come out of the speakers.

Getting started

The CKS-M10 is a carrying case with built-in speakers designed specially for the Sony PCM-M10 linear PCM recorder. By storing the PCM-M10 in the carrying case and carrying it, you can protect the case of the recorder when taking it outside. You can record with the PCM-M10 held in the carrying case with the case opened, or play back recordings by connecting the PCM-M10 to the built-in speakers. A carrying pouch is also supplied and it can hold the remote control supplied with the PCM-M10, and so on. Before you use these accessories, please see the operating instructions of the PCM-M10.

Identifying the Parts A

1 Speaker box
2 Stand plate
3 Plug
4 Speakers

Recording style B

Follow the procedure below when you record with PCM-M10 stored in the carrying case speaker.

1 Open the fastener. When the PCM-M10 is stored in the CKS-M10, take the PCM-M10 out once.
2 Lift up the end of the stand plate, bend the stand plate, and insert the end of the stand plate to the slot into the bottom of the box.
3 Place the PCM-M10 on the stand plate.
4 Adjust the direction of the case so that the microphone of the PCM-M10 is pointed to the sound source, and start recording.

Notes
- Monitor the currently recorded sound using sealed-off type headphones (sold separately) during recording.
- Be sure to disconnect the plug of the CKS-M10 from the PCM-M10 before you start recording. If you start recording with the plug connected to the PCM-M10, a loud sound may come out of the speakers suddenly due to howling, and your ears may be damaged.

Speaker style C

Follow the procedure below when you play back recordings on the PCM-M10.

1 Connect the plug to the headphone jack of the PCM-M10.
2 Lift up the end of the speaker box by inserting your finger into the hollow part of the upper part of the speaker box.
3 Open the case and align your preferred place of the case with the upper part of the speaker box and attach the two of them with hook-and-loop fasteners (5)*.
4 Start playing back your recordings on the PCM-M10.

By standing the speaker box vertically in the speaker style like normal speakers, the speakers are directed to the listener, so you can enjoy better-quality sound.

* If the connection between the case and the speaker box is too weak to support the speaker box, use the hook-and-loop fasteners (supplied) in pairs to strengthen the connection to the speaker box in the order (*1 and *2) shown in the illustration until the speaker box is adequately supported.

Troubleshooting

Should you have a problem with your speaker system, check the following list and take the suggested measures. If the problem persists, consult your nearest Sony dealer.

No sound comes from the speakers.

– Turn the power of the PCM-M10 on.
– Turn up the volume of the linear PCM-M10 as high as possible as long as the sound is not distorted. For details on volume adjustment, refer to the operating instructions of the PCM-M10.
– Connect the plug of the CKS-M10 to the PCM-M10 properly.

The sound from the speaker is too low.

– Turn up the volume of the PCM-M10 as high as possible as long as the sound is not distorted. For details on volume adjustment, refer to the operating instructions of the PCM-M10.

The sound from the speaker is distorted.

– Turn down the volume of the PCM-M10 to the point where the sound is no longer distorted. For details on volume adjustment, refer to the operating instructions of the PCM-M10.
– If [Audio Out] of [Detail Menu] is set to [LINE OUT] on the PCM-M10, the output audio will be distorted. Be sure to set [Audio Out] to [Headphones].

Noise is heard from the speakers.

– Connect the connection cord of the speaker box to the headphone jack of the PCM-M10 properly.
– Take the PCM-M10 away from the TV, if you are using it near a TV set.

Specifications

Speaker section :

Speaker system : Bass reflex type
Speaker unit : Full-range diameter 48 mm (1 15/16 in.)
Impedance : 8 Ω
Rated power input : 0.03 W + 0.03 W
Maximum permissible power input : 0.1 W + 0.1 W

General :

Input : Connecting cord with stereo-mini plug
Maximum outside dimension (w/h/d) :
Approx, 217 × 158 × 40 mm
(8 5/8 × 6 1/4 × 1 5/8 in.)
Weight : Approx, 375 g (13.3 oz.)
Material :
Case part : PU + EVA
Speaker box part : ABS
Supplied accessories :
Carrying pouch
Hook-and-loop fasteners (4)

Design and specifications are subject to change without notice.

Français

Précautions

Ne laissez aucun corps étranger pénétrer dans le CKS-M10.

Si un corps étranger ou du liquide pénètre dans le CKS-M10, un incendie ou une électrocution sont possibles. Si un corps étranger ou du liquide pénètre dans le CKS-M10, consultez votre revendeur Sony le plus proche.

Ne mettez pas le volume trop fort dès le départ.

Les haut-parleurs peuvent émettre soudainement un son fort, ce qui peut être dangereux pour vos oreilles. Montez le volume petit à petit.

N'utilisez pas le CKS-M10 lorsque vous conduisez, etc.

– N'utilisez pas le CKS-M10 lorsque vous conduisez une voiture ou une moto, etc. Vous risquez un accident.
– Lorsque vous utilisez le CKS-M10 en marchant, soyez attentif au trafic et à l'état de la route, pour éviter tout accident.

N'utilisez pas l'appareil avec un volume élevé pendant une durée prolongée.

Si vous le faisiez, cela pourrait nuire à votre ouïe. Réglez le volume de façon à pouvoir entendre quand quelqu'un vous interpelle.

Précautions sur la manipulation

- Ne placez pas le CKS-M10 dans les endroits suivants :
  – Dans un endroit où il fait extrêmement chaud, par exemple à la lumière directe du soleil ou à proximité de radiateurs.
  – Dans un endroit humide ou poussiéreux.
  – Dans un endroit exposé aux vibrations.
- Si vous utilisez le PCM-M10 à proximité d'un téléviseur ou d'un écran, les couleurs de l'écran peuvent en pâtir. Si tel est le cas, éloignez le PCM-M10 de ce type d'écran.
- Ne laissez pas des objets susceptibles de produire des champs magnétiques, tels que des téléviseurs, des montres ou d'objets de crédit à proximité du haut-parleur.
- N'utilisez pas d'alcool, d'essence ou de diluant pour nettoyer l'étui. Cela risquerait d'en endommager le revêtement.
- Ne touchez pas les haut-parleurs directement avec les doigts.
  Ne piquez pas d'objets fins tels qu'une broche dans le haut-parleur. Dans le cas contraire, la sortie audio sera déformée, ou le son peut être inaudible.

Préparation

Le CKS-M10 est un étui de transport muni de haut-parleurs intégrés, conçu spécialement pour l'enregistreur linéaire PCM PCM-M10 de Sony. Si vous placez le PCM-M10 dans l'étui pour le transporter, le boîtier de l'appareil est protégé des agressions extérieures. Vous pouvez enregistrer avec le PCM-M10 lorsqu'il se trouve dans l'étui à condition que ce dernier soit ouvert, vous pouvez aussi lire les enregistrements en connectant le PCM-M10 aux haut-parleurs intégrés. Une petite sacoche est également fournie pour contenir la télécommande du PCM-M10, etc. Avant d'utiliser ces accessoires, reportez-vous au mode d'emploi du PCM-M10.

Identification des pièces A

1 Boîtier des haut-parleurs
2 Prise
3 Plaque support
4 Haut-parleurs

Style d'enregistrement B

Suivez la procédure ci-dessous lorsque vous enregistrez avec le PCM-M10 placé dans le haut-parleur de l'étui.

1 Ouvrez l'attache. Si le PCM-M10 se trouve dans le CKS-M10, retirez-le.
2 Relevez l'extrémité de la plaque support, pliez cette dernière puis insérez son extrémité dans le logement situé en bas du boîtier.
3 Placez le PCM-M10 sur la plaque support.
4 Réglez le sens de l'étui de sorte que le microphone du PCM-M10 soit orienté vers la source sonore, puis lancez l'enregistrement.

Remarques
- Vous pouvez surveiller le son en cours d'enregistrement avec le casque adapté (vendu séparément).
- Assurez-vous de débrancher la fiche du CKS-M10 du PCM-M10 avant de lancer l'enregistrement. Si vous lancez l'enregistrement alors que cette fiche est branchée au PCM-M10, un son fort peut retentir en raison du hululement, ce qui risquerait d'abîmer vos oreilles.

Style de haut-parleur C

Suivez la procédure ci-dessous lorsque vous lisez des enregistrements sur le PCM-M10.

1 Branchez la fiche casque dans le PCM-M10.
2 Relevez l'extrémité du boîtier des haut-parleurs en insérant votre doigt dans la partie creuse du haut du boîtier du haut-parleur.
3 Ouvrez l'étui et alignez votre emplacement préféré de l'étui sur la partie supérieure du boîtier du haut-parleur puis fixez-les ensemble avec du velcro (5)*.
4 Lancez la lecture de vos enregistrements sur le PCM-M10.

En plaçant le boîtier du haut-parleur verticalement comme pour des haut-parleurs normaux, les haut-parleurs sont orientés vers les auditeurs, qui peuvent ainsi profiter d'un son de meilleure qualité.

* Si la connexion entre l'étui et le boîtier du haut-parleur est trop faible pour soutenir le boîtier du haut-parleur, utilisez du velcro (fourni) pour renforcer la connexion avec le boîtier du haut-parleur dans l'ordre (*1 et *2), comme indiqué sur l'illustration, jusqu'à ce que le boîtier du haut-parleur soit correctement mis en place.

Dépannage

Si vous avez un problème avec votre système de haut-parleur, consultez la liste suivante et prenez les mesures conseillées. Si le problème persiste, consultez votre revendeur Sony le plus proche.

Les haut-parleurs ne diffusent aucun son.

– Mettez le PCM-M10 sous tension.
– Montez le volume du PCM-M10 linéaire aussi haut que possible sans que le son ne soit déformé. Pour plus de détails sur le réglage du volume, consultez le mode d'emploi du PCM-M10.
– Branchez correctement la fiche du CKS-M10 au PCM-M10.

Le son émis par le haut-parleur est trop bas.

– Montez le volume du PCM-M10 aussi haut que possible sans que le son ne soit déformé. Pour plus de détails sur le réglage du volume, consultez le mode d'emploi du PCM-M10.

Le son émis par le haut-parleur est déformé.

– Baissez le volume du PCM-M10 jusqu'à ce que le son ne soit plus déformé. Pour plus de détails sur le réglage du volume, consultez le mode d'emploi du PCM-M10.
– Dans [Detail Menu] du PCM-M10, si [Audio Out] est réglé sur [LINE OUT], la sortie audio est déformée. Assurez-vous de régler [Audio Out] sur [Headphones].

Les haut-parleurs émettent un bruit parasite.

– Branchez correctement le cordon de raccordement du boîtier du haut-parleur à la fiche casque du PCM-M10.
– Éloignez le PCM-M10 en cas de proximité avec un téléviseur.

Spécifications

Partie haut-parleur :

Système de haut-parleur : À charge accordée
Haut-parleur : Diamètre complet 48 mm (1 15/16 po.)
Impédance : 8 Ω
Tension d'entrée nominale : 0,03 W + 0,03 W
Entrée d'alimentation maximale autorisée : 0,1 W + 0,1 W

Général :

Entrée : Cordon de raccordement avec mini-fiche stéréo
Dimension extérieure maximale (l/h/p) :
environ, 217 × 158 × 40 mm
(8 5/8 × 6 1/4 × 1 5/8 po.)
Poids : environ, 375 g (13.3 oz.)
Matériel :
Boîtier : PU + EVA
Support des haut-parleurs : ABS
Accessoires fournis :
Petite sacoche
Velcro (4)

La conception et les spécifications peuvent faire l'objet de modifications sans préavis.